

市民菜園

入園者募集!

手づくり
野菜は
いかが?



対象者

農耕地を持っていない市民で菜園をしっかりと管理できるかた

入園料 無料

申し込み受け付け

とき 3月8日(金) 8時30分～

ところ 市役所農林課農業経営係窓口

申し込み方法

農林課農業経営係窓口にある、申し込み用紙に記入して提出してください。

※菜園は1世帯1区画で、家族以外のかたが代理で申し込むことはできません。

※先着順で申し込みを受け付け、募集区画がなくなり次第締め切ります。

区画の割り当て

区画は選べません。申し込みの順番で、区画番号が決定します。

お問い合わせは 農林課 ☎49-3111(内線343)

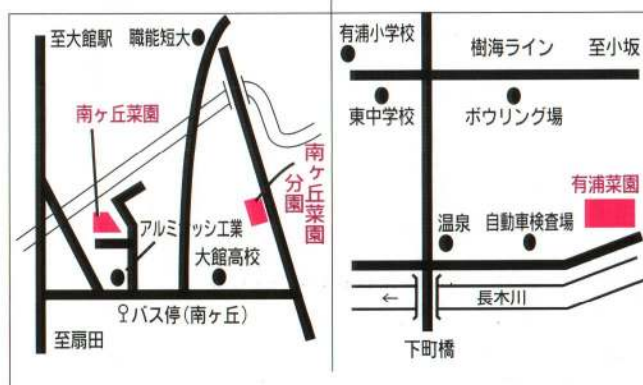
募集区画(1区画は約35㎡)

有浦菜園(観音堂地内) 125区画

南ヶ丘菜園(柄沢地内) 52区画

南ヶ丘分園(柄沢地内) 6区画

市民菜園案内図



健康産業で雇用の創出を

市長リポート

No. 233

昨年進出が決定した菱山製薬株式会社大館工場の建設工事が、いよいよ大詰めを迎えています。新年のあいさつでも述べましたが、これで大館には「リサイクル産業」と「健康産業」という、雇用創出のための二本の柱ができたこととなります。いろいろな経済活動がありますが、この二つは世の中の人々のためになりながら、利益も上がる産業です。つまり、リサイクル産業は地球環境に貢献しますし、健康に寄与できる産業は、すでに高齢社会に突入している現代では、ますます必要になっていくものです。

この進出のきっかけは、昭和五十六年四月、現在のニプロ株式会社が誘致企業として操業を開始したことにあります。しかしそればかりではありません。良質で豊富な工業用水が安価に使用でき、交通の便が良く広い平地である県営大館第2工業団地が造成されたため、誘致が成功しました。この両社の総従業員数は数年後には千五百人ぐらいにもなります。これだけの規模ですから、大館にとって非常に重要な産業に位置づけられます。

ゼロからのスタートは非常に苦しいものです。このため、何らかの礎があつて、それを拡大、充実させていくことはとても重要だと思います。今まで市が進めてきた種々の企業誘致のための施策が、今回の結果に結びついたと思っています。社会に貢献し、雇用の拡大にも繋がる産業が進出することは、我々にとっても非常に誇らしいことです。さらにその効果として、関連産業に裾野が広がっていけば、新しい雇用も一層拡大していきます。

大館には県北地区で唯一の福祉エリアもあり、文字通り「健康づくりのまち」になっていきます。先行きが不透明な時代ですが、二本の柱を基に明確な目標を持って、雇用の創出に頑張っていきます。

小柳 元